

～海鳴り遙かに～

上高だより

平成29年9月29日 金曜日

第6号



長崎県立上五島高等学校

NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTO HIGH SCHOOL



啐啄同時 ～自ら学ぶ意欲を持とう～

校長 原 昌紀

今年の体育祭は、天候にも恵まれ、行事に燃える上高生の意気込みと頑張りで、大きな成果をもって終了しました。凜とした高校生らしい体育祭であったと思います。体育委員や団のリーダーとして活躍した人、クラスを中心となって活躍した人、また、縁の下の力持ちとして成功を支えてくれた人など、上高生全員が一つになっていることが実感できました。3年生も充実感をもって今後の高校生活を頑張ってくれることを期待します。

さて、仏教用語に「啐啄同時（そったくどうじ）」という言葉があります。「学ぶ者と教える者との思いが一致したとき学習の効果があがる」という意味です。元々は、鶏の雛が卵から生まれる時の状況を示した言葉です。卵は温め始めてからある一定の期間で雛になりますが、その前に卵の中で成長した雛が、殻を破って外に出ようと中から卵の殻をコンコンとつつき始めます。これを「啐」と言います。その音を聞きつけた親鳥が外から殻を割る手伝いをします。強すぎたら雛を傷つけますし、弱すぎると殻が割れません。親鳥は慎重にコツコツとつつきます。これを「啄」と言います。この二つをあわせて「啐啄」です。早く世に出たい、生まれたい、という雛の思いと、親鳥の子を思う気持ちが一致した時、初めて新しい命が誕生するのです。このような両者が相呼応した状況を「啐啄同時」というのです。学校では、生徒の皆さんが雛鳥で、先生方が親鳥です。大事なのは生徒の強い意志です。成長したい、学びたいという強い気持ちで、中からしっかり「啐」するとき、先生方の手助け「啄」が効果を発揮するのです。

教える方がどんなに一生懸命であっても、学ぶ方に学びたい、成長したい、という意欲が足りなければ殻はなかなか割れません。就職試験やセンター試験の出願が始まった3年生は、教室での授業の様子や職員室での質問の様子を見ると、まさに「啐啄同時」の状況です。1、2年生も是非、学びたい、向上したいという強い意欲を持って、学習や部活動など何事にも前向きに取り組んでほしいと思います。



オープンスクール

8月29日（火）の午後より、上五島高校オープンスクールがありました。本来は8月7日（月）に実施予定でしたが、台風接近の為順延となりました。しかし、島内の中学校より総数150名の多くの方が参加してくださいました。オープンスクールの内容は「体験授業」、「上高生による出身中学校別交流会」、「上高PRビデオの上映」、「体験・見学部活動」でした。体験授業では、中学校への事前希望調査により国語・地歴・数学・理科・英語・家庭・音楽・工業が実施されました。また、上高生による出身中学校別交流会では、身近な問柄のせいか、面白い質問や返答が見られ、大いに盛り上がり充実した時間でした。最後の体験・見学部活動においても中学生と高校生の関わりが多く、上高の魅力を感じてもらえたと思います。

各学年より

1学年（66回生）より

9月14日（木）に、1学年を対象に農林水産業説明会が行われました。農業、林業、水産業について、林務課・農業振興普及課・上五島水産業普及指導センターの職員の皆様に講義をしていただきました。VR体験（チェーンソー抜倒体験）もあり、生徒にとって充実した時間となりました。生徒の感想を掲載いたします。

農林水産業の説明会を聞いて、今まで名前は聞いたことがありましたが、仕事の内容までは詳しく聞くことがなかったため、知らなかったことを知ることができて、とても良かったです。農林水産業の中で私が特に興味を持ったのは、林業です。林業では、木を間引きし丈夫な木や森を自分達でつくっていくことを知りとても素敵なことだと思いました。そして、自分達で手入れをした森は災害にも強いことを知り、自然災害がとても多い日本ではとても必要な仕事だと感じました。（1年女子）

今まで上五島に住んでいても、漁業・林業・農業のどれも詳しく知る機会はなく、初めて聞くことばかりでした。今まで漁業・林業・農業などは収入が不安定だと思っていましたが、漁業は今、右肩上がり平均年収がサラリーマンの平均年収よりも高いということにびっくりしました。それに、林業の中には独立して仕事をするだけでなく、公務員もあるということにびっくりしました。今日の話聞いて、就職だけでなく進学にも目を向け、自分の選択肢を広げていきたいと思いました。（1年男子）

2学年（65回生）より

高校生活2回目の体育祭が無事に終わりました。65回生は「男子の集団演技」、「女子の創作ダンス」共に後輩を引っ張る立場となり、リーダーたちを中心に熱心に練習し、本番では大きな拍手をもらいました。また、各団の3年生の頼もしい姿や熱い応援の様子を見て、「来年は自分たちが体育祭を成功させたい」という思いが沸き起こったようでした。体育祭の裏で、5組の一部の生徒は電験三種の試験に挑戦しました。これからも次の資格試験に向けて頑張っていきましょう。

さて、26日から2学期中間考査が始まります。成績を上げるために、1学期を振り返り、何が足りなかったのか考え、改善したいことをテスト期間に是非実践してください。苦手科目はいち早くテスト対策に取り組みしましょう。また、学年では並行して進路希望調査を行っています。2年生3学期は「3年生ゼロ学期」と呼ばれ、いよいよ進路実現に向けた本格的な勉強の時期に入ります。3年生になってから本気で進路実現に向けて頑張れるよう、希望調査を機会に、どうぞご家庭で進路についてお子様と意見交換をされてみてください。

3学年（64回生）より

先日の体育祭には、保護者の皆様はじめたくさん地域の皆様に上五島高校においでいただき、まことにありがとうございました。好天に恵まれ、生徒たちも思いっきり練習の成果を発揮することができたようです。64回生も限られた時間の中で準備してきたことを存分に発揮して、上高の伝統を引き継いでいくことができました。さて、体育祭が終わると同時に、いよいよ3年生にとって勝負の時です。就職組は9月中旬から就職試験が、短大・専門学校組は推薦入試の出願準備が、そしてセンター試験組は怒涛のセンター試験プレテストシーズンが始まりました。ご家庭でも心配な時期が続くかと思いますが、担任を始めとする学年団の教員も一丸となって64回生の後押しをしていきたいと思っておりますので、しっかりとスクラムを組んでがんばって参りましょう！

就職激励会

体育祭の熱も冷めやらぬ9月5日、3年4・5組を対象とする「就職激励会」が行われました。激励のエールとして3組の木下来夢さんが「それぞれ勝負の時期は違うけれど、お互いに全力を出し切って頑張ろう」との言葉を贈りました。私からは次の二つの言葉を贈りました。第一に「その仕事に誇りを持って」ということです。まだ見ぬ仕事なれど、その仕事で社会を支え人々に笑顔をもたらすのだという思いが、面接の態度にも表れるのだと。もう一つは「覚悟を決めよ」ということです。かつての武士は『元服』の儀式を通して、ある日はっきりと大人になることを自覚しました。「就職試験」はある種君たちにとっての元服式なのだ。これを境に社会人として自立していくのだと腹をくくることの大切さを伝えました。様々な人の応援を背に、しっかりと勝負してきてほしいと思います。

速報!

祝 九州大会出場決定

陸上競技部 山田 大成 君 2年3組

◇平成29年度長崎県高等学校新人体育大会
男子3000SC 第1位 9分34秒34
男子1500m 第1位 4分03秒94



第三種電気主任技術者試験終えて

9月3日(日)長崎大学にて、電気情報科11名が第三種電気主任技術者試験を受験しました。この試験は、工業高校の生徒が受験する資格では一番難しい資格の部類に入り、一定規模の店舗やビル、工場などの電気設備の工事、維持に必要な資格です。この資格を持っていたら「食いつぶれがない」といわれ、社会人を含め多数受験しています。受験した生徒は半年ほど対策を行いました。電気工事士とは違い、「過去問だけでは対応できない」、「電気だけでなく数学や理科、法規など幅広い知識も必要」で勉強が大変だったと思います。結果が10月に発表されますが、この経験を就職試験や来年の試験に生かしてもらえればと思います。

あご焼き体験

9月15日(金)に今年もあご焼き体験が実施されました。台風接近のため天気が心配されましたが、母の会の約36名のお母さま方のご指導のもと、1年生93名と分教室の生徒11名があご焼き体験を無事行うことができました。「あご」とは飛び魚の別名です。あごを焼き網に並べ、七輪の火力を内輪で調整し、全体の焼き加減を見ながら丁寧に焼いていきます。焼きたてのあごも試食させていただきましたが、とても美味しかったです。また、郷土料理について考えるだけでなく、多くの方の支援によってこのような貴重な経験ができることに対する感謝も実感しました。



人生の達人セミナー

9月21日(木)に本校体育館で人生の達人セミナーを実施しました。今年度は、社員教育接遇マナー研究所の依純子先生をお招きして、『今、ここにある未来』という演題でご講演をしていただきました。講演の中では、ご自身のこれまでの人生の中で出会った方々や言葉を中心に紹介されながら、人の話を聞くときの“積極的傾聴”の考え方や“礼儀とは人に譲ること”、イキイキとした人生を送るための3要素など、これから社会人になることを目標とする生徒にとってはとても貴重な講演となりました。自信がないことも勇気を持って、経験がないこともチャレンジして自分を変えることができるように人生を送って欲しいと思います。



大会結果

◇平成29年度第35回ふれあい書道展(全国公募展) 書華道部
熊野町議会議長賞 2年3組 浦 希夢さん
特選 3年3組 川口 真奈さん 3年3組 浦田 菜美さん
2年2組 道津 千春さん 2年2組 村中 美優さん
1年3組 島元 由佳さん 1年3組 田村 華鈴さん



◇赤い羽根図書カードデザイン募集
佳作 3年4組 江山 莉花さん
3年4組 葛島 麻未さん

◇佐世保地区新人大会テニス競技
第3位 2年5組 田中 志和君

乳幼児ふれあい体験

場所：上高波濤館柔道場

実施クラス 10月 2日(月) 1-3 16日(月) 1-4・分教室
13日(金) 1-1 31日(火) 1-2



保護者の方々、地域の皆様 ぜひ、お越しください!

上五島高校文化祭 10月29日(日) 8:50~開会式
かんらんさい
橄欖祭 ご来場お待ちしております。
color ~千紫万紅~

10月の行事予定

- | | |
|-----------------------|------------------------------------|
| 1日(日) 第一種電気工事士筆記試験 | 15日(日) ③対外模試 |
| 2日(月) 乳幼児ふれあい体験1 | 16日(月) 乳幼児ふれあい体験3 |
| 3日(火) 県民大学講座(理科) | 17日(火) 県民大学講座(国語) |
| 4日(水) ③センター試験100日前集会 | 21日(土) ③土曜学習会 |
| 5日(木) 薬物乱用防止講話 | 24日(火) 自動車免許Ⅱ期生合同説明会
県民大学講座(国語) |
| 7日(土) ③五島地区学習交流会 | 26日(木) 振替休日(10/28分) |
| 8日(日) ③五島地区学習交流会 | 28日(土) 橄欖祭準備 駅伝壮行式 |
| 9日(月) 体育の日 ③五島地区学習交流会 | 29日(日) 橄欖祭 |
| 10日(火) 県民大学講座(地歴) | 30日(月) 振替休日(10/29分) |
| 13日(金) 乳幼児ふれあい体験2 | 31日(火) 乳幼児ふれあい体験4
県民大学講座(国語) |
| 14日(土) ③対外模試 | |

～海鳴り遙かに～
上高だより

平成29年9月29日 金曜日
体育祭特集号

 **長崎県立上五島高等学校**
NAGASAKI PREFECTURAL KAMIGOTO HIGH SCHOOL



**上五島高校
体育祭**

9月3日(日)、本校グラウンドにて、平成29年度体育祭が開催されました。本番は、天気にも恵まれ笑顔の絶えない活気ある体育祭となりました。ご来場いただき、また熱いご声援を送っていただいたご来賓の方々、保護者、地域の皆様ありがとうございました。

「行くぞ上高!!地域を愛し地域に愛された上高物語」

第64回体育祭を終えて

体育科主任大久保耕造

毎年のことではあるが、生徒たちの発想やバイタリティには驚かされる。体育祭は生徒代表である団長を中心に活動し、大会運営も生徒たちが主体的に行っていくが、我々教員も、他人を魅了する演技や競技をするために、生徒の心に火をつけるための火種を準備している。

しかし、結果として我々の火種は予想を超え様々な彩を添えた。開・閉会式の凛とした佇まい。それぞれが最善を尽くした競争競技。身を挺し泥だらけになって競った団体競技。上級生がお手本のよさこいや集団演技。特に各団が最も時間をかけ知恵を絞り創造したスクリーンや応援合戦は、どれも素晴らしいものであった。

この生徒たちのエネルギーの源は、団長たちが宣誓で述べた「幼い頃から住んでいる上五島、成長した姿をお見せしたい」という「ふるさとへの思い」であろう。上五島という地域で育まれた生徒たちは、多くの人に支えられながら、自分の可能性に気づきその能力を開花させている。これからも、多くの声援を受けながら、自分の人生を力強く歩んでいくということは間違いないだろう。その姿は上五島のしまの未来を予見させるもので心強く感じた。

これからも地域を愛し、地域に愛された上高物語は地域・生徒・職員が一体となってますます発展していくに違いない。



各団で中心となって引っ張ってくれた3年生が、体育祭のエピソードや思い出を語っています。どうぞご覧ください。



1団

1団(赤) 団長 3年5組 堀江 祐真 君

目標の全部一番を達成することはできなかったのですが、最後の体育祭をみんなで楽しむことができたので良かったです。応援合戦では、人生初の女装で恥ずかしかったのですが良い思い出になりました。来年は、売団が全ての部門で一番をとれるように頑張りたいと思います。自分達は、これから就職試験が控えているので、悔いが残らないようクラス全員で協力して頑張りたいと思います。

1団(赤) 応援団長 3年5組 大瀬 良 魁 君

応援の結果は2位で、1位を目指していたので悔しくはありましたが、他の団に負けにくいくらい楽しんでやることができたと思います。1、2年の皆も短い期間で振り付けを覚えて盛り上がりやってくれたのでとてもたすかりました。本当に楽しい応援でした!!

1団(赤) スクリーン責任者 3年5組 山口 太一 君

今回の体育祭で、スクリーンは3位という残念な結果に終わってしまいました。1団の中で3年生は私達のクラスしかいないため、描き終えることができるかとても不安でしたが、たくさんの人が放課後遅くまで残ってくれたので無事に描き終えることができました。体育祭を終えて、スクリーンの件を含め、またクラスの絆が深まった気がしました。

2団(黄) 団長 3年1組 石司 晃介 君

式団の皆さん、体育祭本当にお疲れさまでした。応援練習の中では上手にみんなを引っ張っていき、本当に申し訳なく思っています。そんな練習の中でも、皆さんの少しでも早くダンスや型を覚えようと楽しみつつ一生懸命に練習に挑む姿にとても励まされました。結果は悔しいものとなりましたが、来年こそはより一層すごい応援をして輝かしい栄光を手にするのを期待しています。式団の皆さん本当にありがとうございました。

2団(黄) 応援団長 3年1組 中山 大河 君

式団のみんな、体育祭本当にお疲れさん!応援練習の中では上手に引っ張っていき本当に申し訳ない。そんな練習の中でもみんなの少しでもダンスや型を覚えようと一生懸命な姿にめっちゃ励まされました!結果は残念なものになったけど、来年こそは良い結果を残せるのを期待しています。式団のみんな本当にありがとう!!

2団(黄) スクリーン責任者 3年3組 西 美佳子 さん

こんにちは。今回式団を担当しました西です。虎をモチーフに描きました。工夫した所は虎を浮かすようにするために背景をストライプにしました。また、顔を大きくして迫ってくるように描きました。結果は2位で正直くやしかったですが、制作者全員それぞれの役割を探して納得のいく作品ができてよかったです。これからは進路実現に向けて切りかえて頑張っていきます。



2団

3団(青) 団長 3年2組 江口 将海 君

みなさんお疲れさまでした。短期間の中でそれぞれの団がまとまり、チームとしても個人としても大きく成長できたものであったと思います。参団は「狂瀾」というテーマを立てていましたが、体育祭本番ではその名の如く、一人一人が躍動していたことだと思います。本当に忘れられない良い思い出になりました！1、2年生、そして3年生のみなさんありがとうございました。

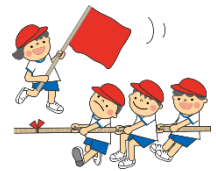


3団(青) 応援団長 3年2組 野上 勇汰郎 君

僕たち参団は最初の方、3-2、3-4でなかなか意見が合わずぶつかることも多かった団でした。応援の準備も未熟でしたが、頼りになる1、2年生のおかげで何とか完成しました。今までにない応援をつくり上げることができたと思います。本当に仲間や後輩たちに助けられた体育祭でした。参団が3-2、3-4、2-1、2-2、1-4のメンバーでよかったです。ぶつかることも多かったですが成長できた体育祭となりました。

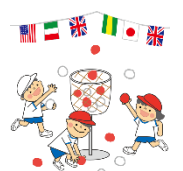
3団(青) スクリーン責任者 3年2組 中村 はずき さん

今回参団スクリーン班として参加し、「団員の背中を押し、士気を高めることのできるスクリーンに」という思いで、制作班8名で精一杯描きました。画材の不足や意見が割れたりと紆余曲折はありましたが、最後には全員が納得する形で完成させる事ができました。大変な事も多くありましたが、とても良い思い出になりました。ありがとうございました。



本年度の団編成は

- 1団赤(3年5組・2年3組・2年4組・1年1組・1年2組)
- 2団黄(3年1組・3年3組・2年5組・1年3組・分教室)
- 3団青(3年2組・3年4組・2年1組・2年2組・1年4組)



- ◇ クラス対抗リレー
男子 優勝 2年5組 2位 2年4組 3位 3年1組
女子 優勝 2年4組 2位 1年2組 3位 3年1組
- ◇ 上高 大行進
優勝 1団 2位 3団・2団(同点)
- ◇ スクリーン
優勝 3団 2位 2団 3位 1団
- ◇ 応援合戦
優勝 3団 2位 1団 3位 2団
- ◇ 総合成績
優勝 3団 2位 1団 3位 2団

